

岩手県立高田高等学校 広報



令和5年度 第11号

八重の汐

技 創
錬 至
磨 誠
造 廉 誠

文責：副校長 佐々木直人

大船渡ビジネスプランコンテストで優秀賞 受賞

一月二十八日(日)、大船渡市民文化会館において「大船渡ビジネスプランコンテスト2023」の最終審査会が開催され、ドリム部門(高校生部門)に本校二年生の三チームが参加しました。審査の結果、優秀賞と奨励賞を受賞しました。一次審査を突破した十二月から大船渡市役所の方や市内の有識者の方からブラッシュアップのアドバイスをいただき、発表に向けて準備を進めてきた結果が出たと思えます。終了後の交流会では、市内の事業所の方と意見交換をしました。地元をよりよくするためにはどうしたら良いかを考え、探究していく高校生に対す



る地域の大人の皆さんに視線は本当に優しいと感じました。ちなみに昨年に引き続き2年連続の優秀賞受賞。来年は最優秀賞を狙いたいと思います。発表した生徒の皆さん、お疲れさまでした。

岩手県はばたき賞を受賞しました

二月六日(火)にサンセル盛岡で「令和五年度第二回岩手県はばたき賞表彰式」が行われました。「岩手県はばたき賞」はスポーツや文化活動、社会貢献などで活躍した児童生徒や団体に贈られる賞です。本校は「長年にわたり地域の海岸の清掃活動に取り組んだことにより、『海の日』海事関係功労者として国土交通大臣から表彰され



た」ということで表彰となりました。学校の代表して生徒会長の渡邊翔真君が表彰式に参加しました。昭和四十年代から続く活動ですが、その間には学校の統合や東日本大震災での校舎の被災や高田松原の消失など忘れられない出来事もありました。近年は高田松原再生活動や地域住民と連携した海岸からの避難訓練なども行っています。これからも美しく素晴らしい陸前高田の海を後世に残すことができるように地域の皆さんと協力しながら活動を続けていきます。

高田高校×りくカフェコラボ弁当

二月七日(水)、十四日(水)の二日間、高田高校海洋システム科二年四組におけるフードデザイン授業の一環で、各自が考えた献立から「りくカフェ」さんがセレクトしたメニューがお弁当になり、販売されました。七日のメニューは、えのきの肉巻き、鮭のムニエル、きんぴらごぼう、ブロッコリーのマリネでした。私も食べましたが、ごぼうだと思ったら、違う噛み心地でヤーコンだったり、食べ応えはありますが、カロリーは低かった」ということで表彰とな

通称赤バスの処分

一月三十一日(水)、平成十九年、高田高校と広田水産高校の統合前に広田水産高校に配置された通称「赤バス」が、処分の為に業者に引き取られました。主に海洋システム科の生徒の移動のために使用されました。東日本大震災の際には、このバスの中で暖を取った人もいたとのこととで、本校の歴史を物語るバスです。簡単にではあります。副校長がお酒でバスを清めました。昨年からの使用しておりませんでした。エンジンがかかったので自力でトラックの荷台に乗ることができました。そ

たりと、とても美味しく頂きました。



の後固定されたのち、無事に出発いたしました。バスは解体処分されるとのことです。長い間お疲れ様でした。



本校の公式ホームページにアクセスするQRコード



note における本校のページにアクセスするQRコード